

11 学習したいことを自分で選べること

学習したいことを自分で選びたい

【小学校・小学部】

- ・大学のように好きな時間に好きな授業を受けられる高校。
- ・必要最低限の学習だけの高校で学びたい。
- ・学習内容を自分で選べれば、様々な分野にチャレンジをすることが出来ると考えたから。
- ・私は、自分が学習したいことを選べる高校に通いたいです。得意な所や苦手な所を選んで学習したいからです。

【中学校・中学部】

- ・総合的に学びたいひと、専門的に学びたい人など、それぞれ学びたいことが違うからいいと思った。
- ・大学と同じことをやる。特定のテーマについての先生がいて、学びたい先生の教室に行く。
- ・今までは決まった学習を決まった時間にしていたけれど、自分で学びたいことを選んで、学習できることが楽しみだと思ったし、より働く時のことをイメージして学習できるから、関心を持ちました。
- ・学校に行けているけど、人間関係が苦手や先生との距離感が苦手など様々な理由があるから、自分がこの先生のこの授業をここで受けてたい、こんなことが実現する学校があってほしいです。

【高等学校・高等部】

- ・選択科目の枠を超えて、もっと自分である程度自由に履修科目を選ばせて欲しい。その点で進学型単位制はよい取り組みだと思うため、他高校にも広げてほしい。
- ・文系でも物理ができたり理系でも世界史が出来る個人個人が学びをオリジナルで作れる高校。
- ・私は看護系の進学を希望しています。私の目指す大学では、文系の教科プラス生物、化学が必要です。私は文系教科のほうが好きで学びたいと思っていますが今の体制では文系から生物を学べないため、理系に行かなくてははいけません。そのため、ある程度必要な単位は指定されていたとしても、自分の学びたい教科を選択できる仕組みがあればよかったのになと思っています。
- ・学習したいことを自分で選ぶことで、自分の長所や特技を伸ばすことにもつながると思います。また、自分が興味のあることを学べるので楽しさもあると思います。
- ・進路が確定した人にとって必要なくなった教科をそのまま受けるのではなく、大学進学後などにも使う教科を強化する授業体制があるといい。

県教育委員会からのコメント

県立高校の現在の姿

○高校で「単位制」という制度を取り入れると、先生の数を増やすことができます。

先生が増えると、教科の中で得意な人と不得意な人を別々に授業をしたり、生徒の進路や興味に応じて選択できる学びの幅を広げたりすることに今まで以上に取り組みやすくなります。

これによって、生徒一人一人に応じた学習が充実して、学習したい気持ちを向上させることができます。

○令和6年度では、県立の「全日制」高校で「単位制」を取り入れているのは、「総合学科」の高校だけです。

○令和7年度からは、県立の「全日制」高校の「普通科」でも、「単位制」が取り入れられます。

○主に大学進学を目指す「全日制」高校で、「単位制」を取り入れて、学力を向上させる工夫をしなければなりません。

○「単位制」について、生徒や保護者など多くの人に、よく知られていないという課題があります。

県立高校の将来の姿

○主に大学進学を目指す「全日制」高校の「普通科」で、生徒の様々な進路に対応した学習をして、大学を卒業した後の将来像を作っていける学びを充実させるために、「単位制」を取り入れる高校を増やすことを目指します。